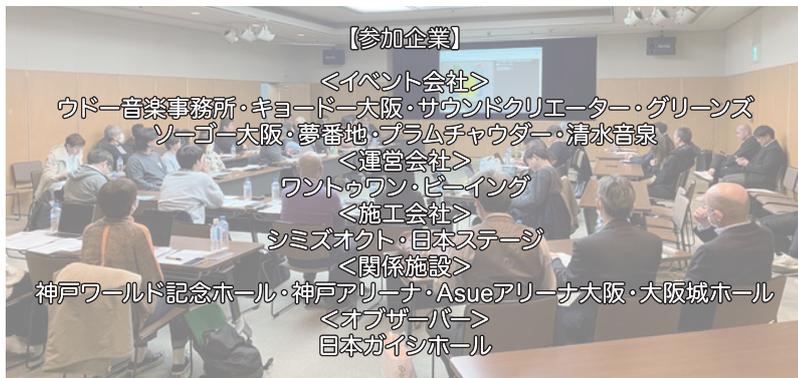




## 大阪城ホール安全対策会議

2月13日大阪城ホールコンベンションホール内におきまして、安全対策会議がとり行われました。  
主催の大阪城ホールをはじめ、各アリーナご担当者様、イベント各社様、アルバイトスタッフ会社が集まり、大阪城ホール場内事故の共有だけでなく、さまざまな状況下での発生事故・事故対応や今年の2月から施行されているテールゲートリフター作業におけるアルバイトさんの関わり方などについて話が及びました。この先、会場側・主催側・施工の責任所在をすり合わせ、より安全で働きやすい環境にすべく弊社もスキルアップしなければと考えさせられた有意義な時間でした。



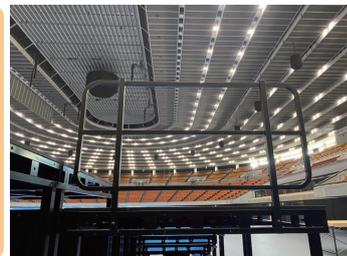
〔参加企業〕

＜イベント会社＞  
ウード音楽事務所・キョードー大阪・サウンズクリエイター・グリーンズ  
ソーゴ大阪・夢番地・プラムチャウダー・清水音楽  
＜運営会社＞  
ワントゥワン・ピーイング  
＜施工会社＞  
シミズオクト・日本ステージ  
＜関係施設＞  
神戸ワールド記念ホール・神戸アリーナ・Asueアリーナ大阪・大阪城ホール  
＜オブザーバー＞  
日本ガイシホール



## 小屋基礎が4月から新しくなります

今年の4月末から大阪城ホール小屋基礎が新しくなります。H600高さから、H900・H1200・H1500・H1800・H2100まで可変できるNEWデッキで、足元が自在キャスターとなっています。手すりも付けれるようになっています。坪数は、あげ三角も含め130坪です。蹴込幕、階段、スロープも従来通りです。天板は黒色となっています。（※H600・H900は組める坪数に限り有。）



## Skyシアター-MBS

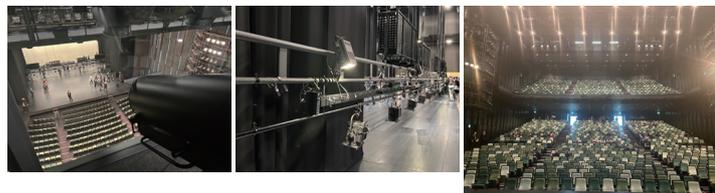
JR大阪駅直結の新劇場を見学してきました。  
3月27日に開館します！

JR大阪駅直結でつくられた劇場『Skyシアター-MBS』にひと足早く、劇場を見学してきました。場所は大阪中央郵便局跡地に建てられた大型複合ビル「JPタワー大阪」内です。客席中央は千鳥状の雁行型で、客席サイドは斜めに椅子を配置して快適に観劇できるように設計されています。JR大阪駅周辺で4劇場（劇団四季劇場・梅田芸術劇場・サンケイホールブリーゼ・Skyシアター-MBS）が演劇、音楽、演芸、伝統芸能等、さまざまなジャンルを上演することでエンターテインメント業界も、より一層活気を帯びることになります。

こけら落とし公演は、藤原竜也主演「舞台 中村仲蔵」です。



△どの席からも舞台が見やすく、臨場感のある印象で、快適に観劇することを追求した最新設備が備わった都市型劇場です。



## テールゲートリフター 特別教育 開催のお知らせ

開催日：令和6年3月4日（火）  
教育時間：午前10時より（7時間）  
場所：東大阪事業所3階会議室および駐車場  
教育区分：労働安全衛生法第59条第3項に基づく特別教育  
講師：東京技術部管理課 鷲田 大明

労働安全衛生法施行令が改正され、テールゲートリフター操作の業務につく場合は、「安全衛生特別教育規程」に基づき安全衛生のための特別教育の対象となり義務化されます。（令和6年2月1日より改正）上記に基づき、当委員会ではテールゲートリフター特別教育を開催することにいたしました。

### ▽基本舞台情報

舞台：プロセニウム形式  
/本舞台とオーケストラピット共に東立てユニット式（奈落使用可）  
床材：ヒノキ集積材（黒艶消し塗装）  
緞帳：カーテン緞帳（グレッツ社製）  
舞台ボタン：美術用42本（速度0～90m/min）  
照明用6本（速度10m/min）  
客席ボタン：照明用3本（SPフライング用昇降式フレーム有り）  
搬入口：ビル1階西側（開口高4.2m、天井高5.5m）  
搬入EV：積載量5500kg（カゴW6.3×D2.73×H3.7m）